コネクティッドカーが提供するIoT連携サービスの現在と未来*

The Present and Future of IoT Collaboration Services Provided by Connected Cars

岡　尚弥 [1)]　Naoya Oka
石井　俊充 [2)]　Toshimitsu Ishii

KEY WORDS　Internet of Things（IoT）
Connected Car, OpenID Connect, IoT Adaptor, Scalability and versatility, Amazon Alexa E2

1 はじめに

近年，自動車業界で「CASE」という言葉が注目されている．その中でも自動車のIoT化に関する技術開発を牽引するのがコネクティッドの分野となる．コネクティッドカーでは通信機器やセンサが多数搭載され，走るIoT機器といっても過言ではなく，オンボード側のナビゲーションシステムやオフボード側のスマートフォンなどを通して外部機器と連携したサービスを提供することも可能となる．本稿では，外部機器とのIoT連携によるサービスの事例の紹介，および将来の展望を含めて報告する．

2 Amazon Alexa連携サービス

3 ガレージドアオープナー連携サービス

表1　Alexa連携機能一覧

機能	説明
アカウント連携	NCアカウントとAlexaアカウントの連携
バッテリステータス確認	バッテリの残量確認
リモート充電	リモート充電の開始・終了
リモートエアコン	リモートエアコンの開始・終了，タイマーエアコンの設定・キャンセル
ルート送信	ルート検索結果を車へ送信

図1　マップランプ連携

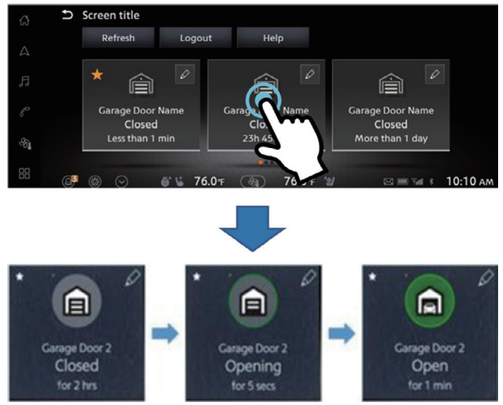

図3　IVI画面イメージ

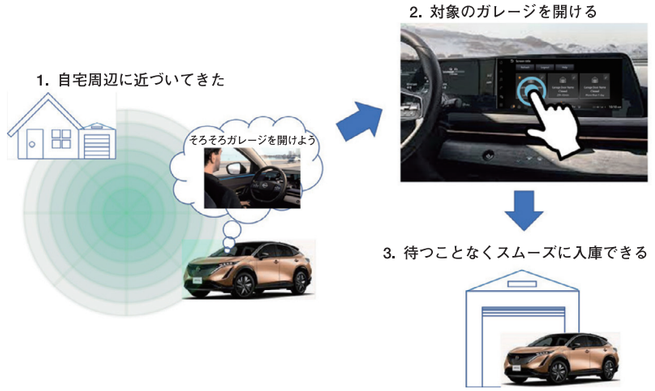

図2　IVI連携のユースケース